

# KIKUCHI CURRY FESTIVAL

## 菊池カレーフェス



### 菊池の食材を使った カレーが集結

菊池産の肉や野菜の魅力を一カレーを通して発信する「菊池カレーフェス」が、菊池市ふるさと創生市民広場で開催されました。

**全食完売！  
生産者が集う販売会も同時開催**

市内外の9店が菊池産の野菜、米、肉などを使ったオリジナルカレーをテイクアウトで提供。コロナ対策をした上で実施し、625人の来場者が訪れました。913食のカレーが振る舞われ、全店完売。

また、カレーに食材を提供した市内の生産者が販売を行う「ファーマーズマーケット」も同時開催。「消費者に直接販売したい」と10の生産者が集り、カレーに使われた食材が詰め込まれたオリジナルボックスも販売されました。

**菊池の今あるものに  
新たな価値を**

主催したのは、市まちづくり人財育成講座「フューチャラボ」の「C1」期生の事後活動団体として作られた「きくち未来編集部」。副代表の亀崎修一さんは、令和2年



皆さんのご来場  
ありがとうございました！

きくち未来編集部  
副代表  
かめ ぎさしゅういち  
亀崎修一さん  
コメダ珈琲店  
熊本菊池店 店長

2月に「小さなカレーフェス」を開催。その拡大版として「菊池の豊かな水が育てた食の素晴らしさを知ってもらいたい」と企画しました。運営費には県の補助金を活用。菊池観光協会協賛のもと実施しました。亀崎さんはこれまでも自主的に朝市やマルシェなどを企画開催してきました。「菊池に今あるものを掛け合わせて、新たな価値を見出していきたい。そして、菊池を盛り上げ、還元していきたい」と話し、今後の展開にも意欲を見せていました。

令和2年  
11月29日



**11月13日 第5回障がい者ペタンク大会開催**  
**チーム一丸となり2位入賞**

県民総合運動公園スポーツ広場で障がい者ペタンク大会が開催。県内44チームが参加し、市からは2チーム、7人が出場。チーム一丸となり、巧みなコントロールで高得点を獲得し、市Aチームは見事2位入賞を果たしました。



【ペタンク】木製のビュット(目標球)に金属製のプール(ボール)を投げ合って、ビュットにより近づけることで得点を競う球技

**11月26日 図書館友の会**  
**古文書が語る菊池**

古文書の重要性を次世代に伝え、市の歴史財産を残したいと、坂本博・栄子夫婦(高野瀬)が中央公民館で講話。夫婦が郷土史を調査した時の話や江戸後期に書かれた古文書を発見した経験を話しました。



講師の坂本夫婦は「市の歴史を後世に残すため、今後も調査を行っていきます」と話しました

**11月29日 上・下赤星区(天満宮祭)**  
**赤星天満宮神楽を奉納**

赤星菅原神社(下赤星)で市指定無形民俗文化財である赤星天満宮神楽が奉納。神楽は御願立て、風止め、天満宮祭、初舞いと、年間4回奉納されます。この日は、子ども神楽が終了した後、大人による神楽が披露されました。



神楽を披露する子どもたち。地域の人たちの前でこれまで練習した成果を披露しました

**11月11日 花房(菊池)飛行場**  
**荒尾市の小学生が修学旅行で菊池へ**

荒尾市立緑ヶ丘小学校6年生約70人が修学旅行で市を訪れ、市内の戦争遺跡や花房(菊池)飛行場ミュージアム、泗水孔子公園、泗水公民館などを見学。また、元少年飛行兵の前田祐助さん(熊本市)の話をお聞きしました。



緑ヶ丘小の中山智瑛さんは「戦争の悲惨さ、恐ろしさを後世にも伝えていきたい」と話しました

**11月24日 泗水西小学校**  
**菊池市子ども出版社活動中**

泗水西小学校では、菊池川流域に関する記事を掲載する、ガイドブックを作成しています。この活動は地元有志と熊本日日新聞社の協力のもと、菊池川流域の魅力を発見し、地域を元気にしようと、取り組みを行っているものです。



森林組合で取材する児童たち。今後、取材した内容をまとめ、小冊子を作成する予定です

**11月28日 秋の「城山の日」清掃ボランティア**  
**菊池公園や市民広場一帯をきれいに**

秋の「城山の日」清掃活動を実施。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関係団体のみで開催。菊池公園や市民広場一帯を約1時間半程度清掃し、ごみ拾いや落ち葉掃き、カズラ取りなどを行い、早朝から額に汗を流しました。



9月30日には秋の「城山の日」に併せて事前作業も実施。次回の清掃活動は令和3年の2～3月を予定しています

**10月31日 マイバックキャンペーン**  
**地球に優しい環境づくりを**

キャニオン、夢空間、マルシヨク泗水店でマイバックキャンペーンを実施。平成10年から市生活環境推進委員連絡協議会役員、市女性団体代表者会、行政によりごみ減量化や温暖化対策などの環境改善の目的で取り組んでいます。



買い物客へ花の種を配りながら「買い物にはマイバックを持参しましょう」「不要なレジ袋は断りましょう」と呼びかけました

**11月6日 ひのくにピカピカ運動街頭キャンペーン**  
**ライトと反射材の活用で交通事故防止**

「ひのくにピカピカ運動」県下一斉キャンペーンの日に合わせて、街頭キャンペーンを実施。主催の菊池警察署を始めとし、菊池女子高校や菊池地区交通安全協会のほか、多数の交通安全関係団体の皆さんが参加しました。



運動期間は10月15日～令和3年1月31日(日)まで。夕暮れ時、反射材の活用と前照灯の早め点灯を実践し交通事故防止を図りましょう

**11月11日 ボランティアを行う建築の日**  
**公園のトイレをきれいに清掃しました**

(株)緒方建設、三和建設(株)、(株)生田工務店が市内公園のトイレ清掃を実施。平成15年11月11日の「公共建築の日」の創設を機に、熊本建築協会で「ボランティアを行う建築の日」とし、活動を行っています。



日頃、手の届かないような箇所まで清掃され、公園のトイレがより一層きれいになりました

**10月21日 宝くじ助成事業**  
**前川区に無線放送システムを整備**

宝くじの社会貢献広報事業により、前川区の無線放送システムが整備されました。災害発生時や緊急時の的確な情報伝達が可能となり、地域住民の安全確保やコミュニティ活動の活性化が期待されます。



永松敏一区長は「地域コミュニティの活性化や住み良い地域になるよう活用していきたい」と話しました

**11月1日 斑蛇口湖ボート場**  
**4種目でチャンピオンに**

第17回全九州小・中学生ボート競技大会に菊池ローイングクラブが参加しました。小学生男子ダブルスカル、小学生男女の舵手付きクオドルプル、中学生男子ダブルスカルの4種目で優勝。優秀な成績を収めました。



同クラブのコーチの飯盛元貴さんは「ボートを通して子どもたちの選択肢を増やしていきたいですね」と話しました

**11月10日 戦没者慰霊碑移転除幕式**  
**悲劇を風化させないために**

七城、旭志、泗水の各地域に建立されていた戦没者慰霊碑を8月に、平和塔のある菊池公園に集約。移設した事を記念し、菊池市遺族会主催による落成除幕式が関係者出席のもと開催されました。



市遺族会会長の横田輝雄さん(神楽)は「戦争の悲劇を風化させないように、活動を続けていきたい」と話しました